

移動博物館 1986年

豊田公民館

♣ 豊田本郷遺跡展 2月14日～16日

豊田本郷遺跡の出土遺物等を展示します。

☆星を見る会

2月15日 18時～20時

▼ 星を見る会 望遠鏡で、月や星を観察します。



神田公民館

☆星を見る会

3月14日 18時～20時

♣ 平塚の野鳥展

3月15日～16日

野鳥観察 16日10時、14時より

▼ 豊田本郷遺跡



須賀公民館

♣ 平塚の野鳥展 2月22日～23日

野鳥観察 22日14時、23日10時より

☆星を見る会

2月22日 18時～20時

▼ 平塚の野鳥展

写真やはく製の展示と、野鳥観察をします。



移動博物館

(1) 豊田本郷遺跡展

昭和56年から59年にかけて発掘調査が行なわれた豊田本郷遺跡の姿を紹介した。期間は2月14日(金)～16日(日)の3日間である。

展示物は折り畳みテーブルの上にフェルトを被せ、露出させるものと、浅い木製のガラスケースに納めるものに分けて展示した。

○展示物 縄文土器1点、弥生土器19点、土師器22点、須恵器2点、灰釉陶器3点、緑釉陶器38点、青・白磁47点、中世～近世陶器23点、カワラケ29点、木製品10点、石製品7点、鉄製品11点、古墳時代の切子玉1点、土錘14点、砥石10点、12号井戸12点、45号溝61点、写真・図・解説パネル24点

(2) 平塚の野鳥展

58、59年度とはほぼ同内容で、生態写真と剥製標本などの資料によって平塚に生息する野鳥を紹介した。写真パネルの製作には白井勝之氏の協力をえて、原版を借用した。

会場および会期 別表の通り

○展示資料

(3) 星を見る会

今年度は天候不順にたたられ、望遠鏡を使った観望ができたのは、3ヶ所で行なったうち須賀公民館だけであった。曇りや雨の場合には、公民館の集会室等で、スライドを映写しながら話をした。ちょうどハレー彗星の接近が話題の時に、須賀、神田公民館では、これの写真パネルの展示も行なった。

参加者は、館で行なう星を見る会には未参加の方が多い。特に女性や低学年の子供にとっては、家の近くで開催するという点で非常に参加しやすいという感想が聞かれた。

○使用機材 高橋製作所製FC-76型屈折望遠鏡
90%用赤道儀
ビクセン社製100%反射望遠鏡
ポラリス型赤道儀
○展示物 天体写真(ハレー彗星他)パネル
数枚

「展示」

テーマ	会場	期間	入場者数	備考
豊田本郷遺跡展	豊田公民館(会議室)	2月14日(金)～16日(日)	150名	
平塚の野鳥展	須賀公民館(ホール)	2月22日(土)～23日(日)	193名	観察会 1回47名
〃	神田公民館(図書室)	3月15日(土)～16日(日)	180名	〃 2回25名、公民館祭

星を見る会

会場	日程	参加者	備考
豊田公民館(公民館ホール)	2月15日(土) 18時～20時	80名	雨のためホールでスライドと話
須賀公民館(三嶋児童公園)	2月22日(土) 18時～20時	42名	望遠鏡で月面を観察
神田公民館(公民館集会室)	3月14日(金) 18時～20時	16名	雨のため集会室でスライドと話